

ヴィック・ムニーズ《母と子(ピクチャー オブ ガページ)》2008年 ©Vik Muniz



たく展 タグチ・アートコレクション
TAG-TEN
 みんなが見たかった現代アートはこれっ!!

2014年7月19日(土)~9月28日(日) 松本市美術館 企画展示室、常設展示室B・C

■開館時間／9:00～17:00(入場は16:30まで) ■休館日／月曜(祝日の場合は翌日)、8月無休 ■観覧料／大人1,000円(900円)、大学高校生・70歳以上の松本市民600円(500円)
※():20名以上の団体料金 ※中学生以下無料、障害者手帳携帯者とその介助者1名無料 ※リピーター割引:大人600円、大学高校生・70歳以上の松本市民300円(2回目以降の観覧料。要半券提示。他の割引との併用不可)
【前売券】大人800円、大学高校生と70歳以上の松本市民400円/取扱いは2014年7月18日まで
【プレイガイド】松本市美術館、井上百貨店のカクタモール、こばやし画廊、シナ/画廊、手塚良吉堂、ローソンチケット(Lコード37524)

主催：松本市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会／後援：市民タイムス、松本市PTA連合会
協賛：ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン／日本興亜損保／特別協力：田口弘、エムアウト／企画協力：広本伸幸／協力：アート・オフィス・シオバラ



松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

たぐ展★一。 なんだか わくわくしてきませんか？

飯沼英樹《Flamboyance Vanity》2011年 ©HIDEKI IINUMA

世界的な視点に立って収集されたタグチ・アートコレクション。ポップ・アートの巨匠キース・ヘリング、アンディ・ウォーホル、そして、草間彌生、ヴィック・ムニースら現在も活躍を続ける作家たち。まさにアートシーンの“いま”を体感することができる展覧会です。

通常、展覧会の展示作品は美術館の館長や学芸員が選びます。でも、今回はちょっと違います。「たくさん子どもたちに作品を見てもらいたい」。作品所蔵者である田口弘さんのこの言葉がきっかけとなり、松本市の小学生に見たい作品を選んでもらい、展覧会タイトルも考えてもらうことにしたからです。

小学生6,347人が作品選定に参加し、画像の一覧のなかから見たい作品を投票してくれました。先入観や予備知識のない子どもたちの目に現代アートはどう映ったのでしょうか。そして、選ばれた作品とは!? どんな展覧会になるか、まったくの未知数。わかっているのは子どもたちの夢が詰まった展覧会だということ。

「現代アートは難しい」「よくわからない」という声をよく耳にします。

「よくわからないけど好き」「キレイ」「カッコイイ!」と思える作品1点と出会えばそれでよいのかもしれない。小学生たちがそうであったように。

この夏は「たぐ展★」を見なければ終われない!

関連プログラム

事前申込／7月8日9:00～ 申込先／松本市美術館 TEL.0263-39-7400

■オープニング・スペシャルトーク「人とアートの楽しい関係」(要事前申込)

コレクター、キュレーター、アート・ディーラーのクロストーク。タグチ・アートコレクションの形成の過程からアートの楽しみ方までを語っていただきます。

【講師】田口弘氏(株式会社エムアウト 代表取締役、株式会社ミスミグループ本社 特別顧問・創業者)、

広本伸幸氏(ミスミ・アート・コレクション・キュレーター)、塩原将志氏(アート・オフィス・シオバラ 代表取締役)

【日時】7月19日(土) 14:30～15:30 【会場】松本市美術館 講座室 【定員】80名 【料金】無料

■映画上映「ヴィック・ムニース／ごみアートの奇跡」(配給: ユナイテッドビーブル)(要事前申込)

本展出品作家のひとり、ヴィック・ムニースのドキュメンタリー映画を特別上映。本展出品作《母と子》の制作の裏側にある奇跡の物語。上映終了後、本映画制作に関わった塩原将志氏によるアフタートークを開催します。

【日時】8月9日(土) ①10:30～12:30 ②13:30～15:30 【会場】松本市美術館 多目的ホール 【定員】各回50名 【料金】無料

■ワークショップ「アーティストと話そう!作ろう!」(要事前申込)

彫刻作品の原点はファッション雑誌!? 2次元から3次元の世界へと生みだされた飯沼さんの作品の魅力に迫ります。

【講師】飯沼英樹氏(彫刻家・本展出品作家) 【日時】8月4日(月) 10:00～16:00 【会場】松本市美術館 講座室ほか

【定員】高校生40名 ※一般の方の見学も可能です 【料金】材料費

■あそびじゅつ「廃材を使ったアート体験」(要事前申込)

廃材を使って世界でひとつだけの時計をつくります。組み合わせしだいで生まれるアートを体験しよう!

【講師】時計企画工房SUWA 【日時】8月7日(木) 9:30～12:00 【会場】松本市美術館 講座室 【定員】15名 【料金】2,000円

■アートみみみの会「アートってこんなにおもしろい!」(当日先着順)

アートの魅力をみんなで見つける会「アートみみみの会」。みんなでしゃべりながらアートの魅力を発見します。ひとりで鑑賞するよりおもしろいかも!?

【日時】8月1日(金)、8月18日(月)、9月3日(水) 各日14:00～15:30 【定員】各日10名 【料金】無料(当日有効の本展観覧券が必要)

■学芸員によるギャラリートーク(当日先着順)

【日時】8月2日(土)、23日(土)、9月13日(土) 各日14:00～15:00 【定員】各日20名程度 【料金】無料(当日有効の本展観覧券が必要)

■2014サイトウ・キネン・フェスティバル松本 特別出前コンサート

※詳細が決まり次第、美術館ホームページ等でお知らせいたします

「たぐ展★」は、小学生が投票で選んだ“子ども目選”の作品「美術の街松本!!子どもが選ぶ作品展」と美術館がセレクトした「げいじゅつだらけ」の2本立て。「たぐ展★」「美術の街松本!!子どもが選ぶ作品展」「げいじゅつだらけ」というタイトルも小学生が考えてくれました。



草間彌生《INFINITY-NETS THROW》2008年 ©YAYOI KUSAMA



オスゲメオス《無題》2006年 ©OSGEMEOS Courtesy Galleria Fortes Vilaga



マーク・クイン《The World's Beginning》2010年 ©Marc Quinn



川上幸之助《ユウ・エフ・オー ハウス イン サンチー》2008年 ©Kounosuke Kawakami

田口弘プロフィール

1937年岐阜県生まれ。愛知学院大学商学部卒業。1963年FA部品や金型部品の専門商社「三住商事」(現: ミスミグループ本社、以下ミスミ)設立に参画。1969年社長就任。「マーケットアウト」「プラットフォームカンパニー」など、独自の経営理念をかかげ、ミスを年商550億円、東証一部上場企業へと育て上げた。2002年取締役相談役就任と同時に、マーケットアウトのコンセプトに特化したベンチャー企業を創出する株式会社エムアウトを設立。現在、エムアウト代表取締役、ミスミ特別顧問。



松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22 TEL 0263-39-7400 <http://www.city.matsumoto.nagano.jp/artmuse/>

◇松本/スターミナルからアルピコ交通バス・横田屋大循環線5分(松本市美術館)下車 ◇JR松本駅からタウンスニーカー(市内高道/バス)東コース16分(松本市美術館)下車
◇JR松本駅から徒歩12分 ◇長野自動車道松本インターチェンジから車で15分

